

EAST TIMES

東日本保証広報誌 2025 春号



特集

「むかえる」

特集「むかえる」

「むかえる」をキーワードに、社会資本整備に関わるさまざまな取り組みについて考えていく

12 賓客をむかえる

Photo Gallery
最高のもてなしで
賓客を「むかえる」迎賓施設



賓日館(1887年竣工 三重県伊勢市 重要文化財)

04 仲間をむかえる

外国人材を仲間に「むかえる」
日本語や安全の教育で受け入れ支援
巻頭インタビュー

一般社団法人 建設技能人材機構 理事長 三野輪 賢二 氏



14 初夏の風物詩 団扇のこぼれ話



千葉県マイクラフトコンテスト2024 X(旧ツイッター)ページ
(提供:千葉県県土整備部)

08 新時代をむかえる

広報活動、新時代を「むかえる」
建設業の魅力発信へ、人気ゲームを活用

千葉県県土整備部 建設・不動産課

副課長 鈴木 智久 氏 建設業班 班長 大関 伸也 氏 建設業班 副主査 古市 直也 氏

16 連載「けんせつのでんせつ」シリーズ82 建設の幻獣 3 河童など

建設産業図書館事務局 江口 知秀



河童(当館職員 上原由子画)

18 トピックス 石川支店から 創造的復興をむかえるために ～「みち(道・美知)」は つながっていく～



石川県建設業協会の活動状況
(写真提供:一般社団法人石川県建設業協会)

10 人々をむかえる 地域の話 よりみちこの街 Vol. 32 建物に訪れる人々を「むかえる」門 鈴木 伸子



学習院戸山キャンパス正門(東京都新宿区 写真提供:学校法人学習院)



表紙の写真
ひんじつかん
賓日館
(三重県伊勢市)

明治20年(1887)に伊勢神宮に参拝する賓客の休憩・宿泊施設として建設された賓日館。良材を用いた格式高い建築様式や華やかな意匠など、建物だけでなく庭園も含めて日本建築の魅力を堪能できる。平成22年(2010)に国の重要文化財に指定された。

▶P12-13 Photo Gallery
「賓客をむかえる」をご覧ください。



特集「むかえる」 外国人材を仲間に「むかえる」日本語や安全の教育で受け入れ支援

仲間にもかえる
外国人材を仲間に「むかえる」
日本語や安全の教育で受け入れ支援

一般社団法人 建設技能人材機構 理事長
三野輪 賢二氏

巻頭インタビュー

建設技能者の高齢化が進む中、外国人材の受け入れが増えている。2023年度の実績では、その数、約11万人。全建設技能者の約3.7%を占める。将来をにらめば、受け入れに向けた環境整備は欠かせない。建設業界独自の仕組みとして取り組みにあたる一般社団法人 建設技能人材機構（以下、JAC）理事長の三野輪 賢二氏に受け入れの実情や支援策などを聞いた。

「特定技能」での受け入れも進めてきました。「特定技能」は、在留期間が通算5年で家族帯同は不可の「1号」と在留期間の更新が上限なしで家族帯同は可の「2号」に分かれます。「1号」の受け入れ人数は令和6年（2024）6月現在、3万1853人。送り出し国は、ベトナムが他を圧倒し、66.8%を占めています。技能実習制度は今後、令和9年（2027）までに育成就労制度に切り替わります。過渡期を迎え、技能実習生の中でも、日本で引き続き就労したい人材や一度帰国するものの再入国を望む人材は、「特定技能」に強い関心を寄せています。

材に対する誘い文句や労働環境には問題があると思います。私たちがとすれば、日本の良さをアピールし、負けないようにしたいです。就労する国と外国人材には、可能な限り長く日本での就労を続けてほしいと願っています。そのための環境を整備しようと、建設各社に対する受け入れ支援に取り組んでいます。

です。もちろん基本的には、日本の建設業には日本人が欠かせません。技能の承継を考えても、その基本は揺るぎません。ただ絶対数が足

——まず建設技能者の海外からの受け入れ状況を教えてください。
三野輪 長年、在留資格「技能実習」として受け入れを進めてきました。送り出し国は、中国やベトナムなどです。建設技能者は高齢化が著しい。とりわけ地方建設会社や専門工事は、このままでは将来立ち行かなくなるのでは、という危機感から、受け入れてきたのです。

一方、技能実習生の失踪といった就労監理上の課題が指摘される中、平成31年（2019）4月より、在留資格として新しく「特定技能」が導入されました。若手の入職者数は相変わらず伸び悩んでいましたので、建設各社はその後こ

の「特定技能」での受け入れも進めてきました。「特定技能」は、在留期間が通算5年で家族帯同は不可の「1号」と在留期間の更新が上限なしで家族帯同は可の「2号」に分かれます。「1号」の受け入れ人数は令和6年（2024）6月現在、3万1853人。送り出し国は、ベトナムが他を圧倒し、66.8%を占めています。技能実習制度は今後、令和9年（2027）までに育成就労制度に切り替わります。過渡期を迎え、技能実習生の中でも、日本で引き続き就労したい人材や一度帰国するものの再入国を望む人材は、「特定技能」に強い関心を寄せています。

材に対する誘い文句や労働環境には問題があると思います。私たちがとすれば、日本の良さをアピールし、負けないようにしたいです。就労する国と外国人材には、可能な限り長く日本での就労を続けてほしいと願っています。そのための環境を整備しようと、建設各社に対する受け入れ支援に取り組んでいます。

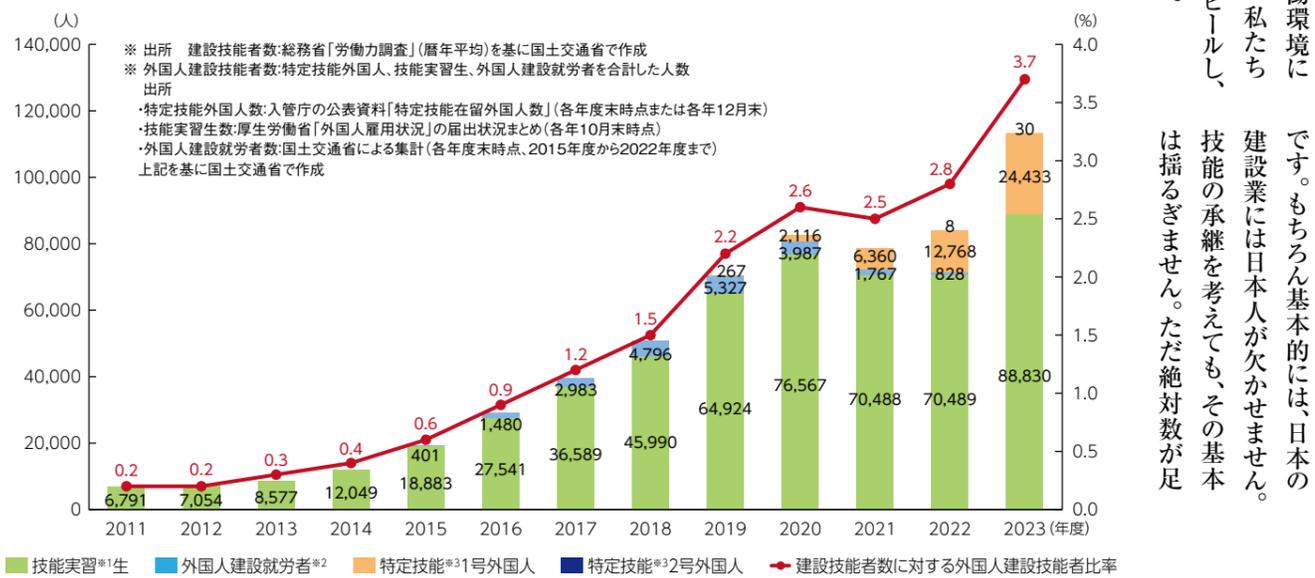
受け入れ環境の整備を通じ可能な限り長期の就労を

——外国人材にとって就労できる国は日本に限りません。ほかの国との人材獲得競争についてはどうお考えになりますか。
三野輪 例えばオーストラリアや韓国などの競合関係があるようです。両国ともに賃金が高いことが考えられます。ただし、外国人

外国人材にとつて就労できる国は日本に限りません。ほかの国との人材獲得競争についてはどうお考えになりますか。
三野輪 例えばオーストラリアや韓国などの競合関係があるようです。両国ともに賃金が高いことが考えられます。ただし、外国人

——可能な限り長くということは、単に労働力としてではなく、貴重な人材としてキャリアパスまで描いていく必要があるということでしょうか。
三野輪 その通り

●外国人建設技能者の推移・比率



※1 技能実習:わが国の技能、技術または知識を開発途上国等へ転移を図り、開発途上国等の経済発展を担う「人づくり」に協力することを目的として受け入れ
 ※2 外国人建設就労者:東日本大震災の復興事業のさらなる加速を図りつつ、オリパラ関連施設整備等による一時的な建設需要の増大に対応するため、緊急かつ限定的措置として受け入れ、2022年度で終了
 ※3 特定技能:相当程度の知識または経験を有する外国人労働者を、わが国の人手不足が深刻な特定産業分野(建設、介護、製造、農業等の12分野)に受け入れ
 (出典:一般社団法人 建設技能人材機構 建設分野特定技能外国人制度について 説明資料)

りないのは明らかです。そこは、外国人材に担ってほしい。同時に、受け入れ環境の整備という観点からキャリアパスの提示も欠かせないと考えています。

キャリアパス上の到達点の一つと位置付けられるのは、「特定技能2号」という在留資格です。国内には令和6年6月現在、66人就労しています。送り出し国はやはり、ベトナムが46人と多く、中国（18人）、インドネシア（2人）と続きます。職種別では、「土木」で38人、「建築」で25人、「ライフライン・設備」で3人、という内訳です。ここまで来ると、職場でリーダーとして活躍してもらうことも可能で

「2号」の在留資格を得るには、必要な試験に合格することが求められます。その試験の一つに、私の専門である型枠大工では、1級型枠施工技能士の検定試験があります。ある専門工事に就労する中国人技能者が、この試験

「2号」の在留資格を得るには、必要な試験に合格することが求められます。その試験の一つに、私の専門である型枠大工では、1級型枠施工技能士の検定試験があります。ある専門工事に就労する中国人技能者が、この試験

一時帰国支援として1人5万円を支給。さらに、受け入れ企業が建設キャリアアップシステムへ支払う管理者ID利用料（1万1400円）と外国人材の能力評価手数料（4000円）を全額補助しています。



JACでは、目的・レベル別に9種類の日本語講座を令和7年1月現在提供している(提供:一般社団法人 建設技能人材機構)

に合格したのです。これには驚きました。

目的・レベル別に9講座
日本語教育を無料で提供

「やはり、すごいことですか。三野輪 それはもう、すごいです。検定試験は学科試験と実技試験に分かれます。学科の問題は当然日本語ですから、まずその理解が十分でない、合格できません。実技はさすがに見事な腕前でした。これだけの能力があれば職長や班長の任務は十分に務められるのではと感心しました。」

「特定技能」で外国人材を1社でも相当数受け入れるようになれば、「1号」の人材を「2号」がリーダーとしてまとめる体制も取れそうです。言葉のハンディキャップさえ乗り越えられれば、専門工事で元請けへの対応も任せられるのではと思います。ただ、言葉の壁は高いのが現実です。

「だからこそ、外国人材の日本語教育に対しては、手厚い支援の手を差し伸べているわけです。」

「生活の中にある漢字を学ぶ」「建設現場で使える日本語を学ぶ」など目的・レベル別に

「受け入れ環境の整備という点で取り組みを評価できる建設会社はどこがありますか。」

三野輪 北海道札幌市に本社を置く型枠工事の専門工社である柏倉建設株式会社が、好事例の一つとして挙げられます。「技能実習」や「特定技能」で在留する外国人材を受け入れている企業です。

この会社では社員寮を整備し、外国人材だけでなく、日本人の社員も住まわせています。社員寮では、外国人も日本人も朝食を一緒に取るそうです。食事はコミュニケーションの場でもあります。外国人材にとっては、その機会が日本語学習に役立つでしょう。仕事の場面では作業日報を日本語で書かせていると聞きました。日本語を学ぶ機会が多ければ、仕事もきつと、うまくいくと思います。

9種類の日本語講座を、令和7年（2025）1月現在オンラインや対面で提供しています。JACの会員企業に就労する外国人材であれば、「特定技能」で在留する人材はもとより、「技能実習」で在留する人材も無料で受講可能です。

民間と連携し技能講習も
言葉に配慮し通訳を配置

建設各社への受け入れ支援という点ではこのほか、

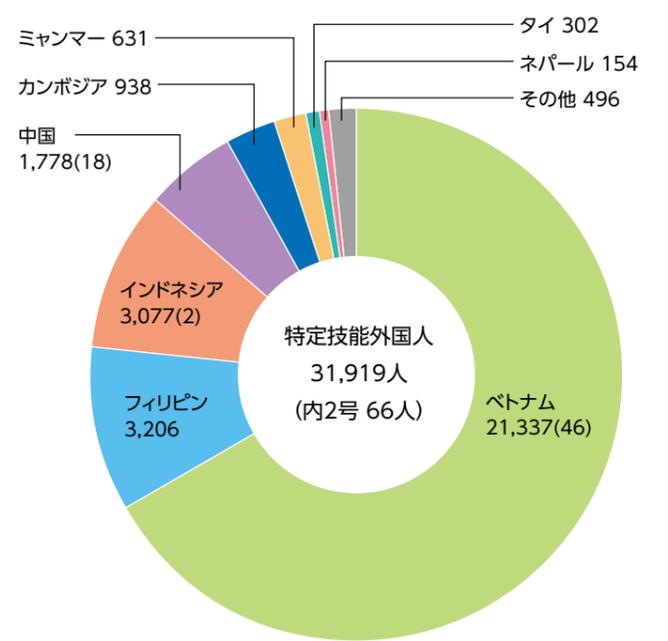
三野輪 安全教育です。労働安全衛生法上、事業者が義務付けられている特別教育の講座を、例えばベトナム語やインドネシア語など外国人材の母国語を用いて令和6年7月からオンラインで開講しています。受講対象は、日本語教育と同様です。

これに加えて同じく技能講習も、令

外国人材を受け入れるだけでなく、職場への定着を図ることも欠かせません。大切な点はどこにあるとお考えですか。

三野輪 日本人と同等の待遇を心掛ける必要があります。「技能実習」や「特定技能」で在留する人材の中にも、優秀な人材はいるものです。色眼鏡では見ないでほしい。ただ、仕事内容や労働環境の面で「日本人同等」を意識していかないと、それら優秀な人材は定着しません。自身が大切にされているか、それはすぐにはわからないと思います。

●建設分野での特定技能外国人の国別受入状況(令和6年6月末時点)



(出典:一般社団法人 建設技能人材機構 建設分野特定技能外国人制度について 説明資料)

和7年1月から株式会社PCTの協力を受け、全国の同社教習所を会場に開始しました。4月以降、キャタピラー教習所株式会社の協力も受ける予定です。講習種目は、玉掛け、車両系建設機械運転、小型移動式クレーン運転、フォークリフト運転、高所作業車運転の5種目。これらの講習も、言葉の壁をなくそうと、母国語で実施しています。

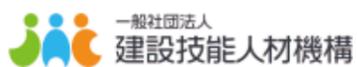
また、「特定技能」で在留する外国人材が一時帰国する場合には、



三野輪 賢二(みのわ けんじ)

【現職】
一般社団法人 建設技能人材機構 理事長

【略歴】
1954年12月生まれ。1977年早稲田大学理工学部建築学科卒業。1992年三成建設株式会社 代表取締役社長就任。2008年一般社団法人日本型枠工事業協会 会長就任。2021年一般社団法人建設産業専門団体連合会 副会長就任。同年6月より現職。



JAC (Japan Association for Construction Human Resources)は、深刻化する人材不足を抱える日本の建設業界に、建設分野における外国人材の適正かつ円滑な受け入れを実現するために、平成31年(2019)4月に設立された組織



北海道札幌市の柏倉建設株式会社では平成25年(2013)より外国人材を受け入れている(写真提供:一般社団法人 建設技能人材機構)



広報活動、新時代を「むかえる」 建設業の魅力発信へ、人気ゲームを活用

千葉県マイクラフトコンテスト2024 X(旧ツイッター)ページ(提供:千葉県県土整備部)

の魅力発信。広報活動にも工夫が求められる時代のユニークな試みである。

コンテストは、「マイクラフト」で、「建設」の世界を体験してみよう！」をテーマに掲げる。チャレンジ部門では、2つの都市間を与えられた地形の中で結ぶルートをつくる。これに対して課題部門では、千葉県内に実在する特定の土木・建築構造物のうち1つを再現する。

2024年度のコンテストでチャレンジ部門の千葉県知事賞に輝いたのは、小学生。主催者である千葉県が公表する評価コメントにはこうある。

「道路付属物の配置やトンネル構造、のり面保護、ロックシエツドなど、実際の土木構造物をよく観察して完成度高く表現されている」。道路や線路の上を覆うロックシエツドまでつくるとは、な

かなかの通だ。

トンネル内にコンビニ？ 自由な発想でものづくり

課題部門の千葉県県土整備部長賞に輝いたのも、同じ小学生だ。再現する構造物には、富津市内に立つ明治百年記念展望塔を選んだ。

評価コメントはこうだ。「明治百年記念展望塔の複雑な形状をよく観察して再現されている。土木・建設のプロセスなどについてよく学び、自らの問題意識を持って制作に当たり、理解を深めたことがうかがえる」。

審査の視点は、作品のクオリティ、建設業への理解、ルート作成の意図・設計の考え方など。課題部門の計168作品の中から、2段階の審査を経て各6人が受賞し、表彰状と副賞を手にした。



チャレンジ部門 千葉県知事賞
埴本 光輝さん



課題部門 千葉県県土整備部長賞
長谷川 智思さん

(提供:千葉県県土整備部)

建設業への理解については、同じく建設・不動産課の古市 直也氏も舌を巻く。「橋梁にしても、そこに架ける橋梁にはなぜトラス橋がいいのか、きちんと理解したうえで選択しています。自分で勉強しないと分からない点です。それだけ学んでいるということ」。

鈴木氏の部署は産官学で組織するCCIちばの事務局として、建設業界と課題を共有する。

「課題とは、担い手確保です。その対応策として、子どもたちのものづくりに対する関心を高めていくというアイデアが生まれたのです」(鈴木氏)。

SNSとの相性に着眼し 告知にXを活用

その二つの手段が、ゲームの活用である。マイクラフトであれば、人気が高く、教育用途のものも提供されている。子どもを参加を促す狙いから、人気ゲームを用いたものづくりの成果を競わせる、コンテスト形式の方向が固まる。

ものづくりを通して参加者に期待するのは、建設業の魅力を肌感覚で知ってもらうことだ。「課題部門では、再現する構造物を前に

ここはこういう素材を使うのかと発見してほしい。チャレンジ部門では、構造物をなぜそこに作るのかを考えてほしい。そういうプロセスを経ながら、ものづくりの楽しさを感じてほしいです」と鈴木氏は強く訴える。

対象とする小中学生の応募を促すため、応募期間は7月下旬から9月いっぱいまでに設定し、夏休み期間と重ねた。そのうえで、小中学生自身に知ってもらえるように告知の仕方も工夫した。

2024年度に採用したのは、SNS(ソーシャル・ネットワーク(旧ツイッター))である。建設・不動産課の大関 伸也氏は採用の理由と効果をこう説明する。

「マイクラフトで遊ぶような小中学生はSNSを利用するのではないかという読みから、Xの活用を検討し始めました。広告効果は高く、広告表示回数286万回のうち2800回はコンテストの公式ホームページに飛んでいます。X活用の告知は成功とみています」

公式ホームページ



X



令和6年(2024)12月に千葉県自治会館で開催されたコンテスト表彰式の様子(写真提供:千葉県県土整備部)



ふるいち なおや
古市 直也
千葉県県土整備部
建設・不動産課
建設業班 副主査



おおげき しんや
大関 伸也
千葉県県土整備部
建設・不動産課
建設業班 班長



すずき ともしさ
鈴木 智久
千葉県県土整備部
建設・不動産課
副課長

どうするかという点にあるという。「マイクラフトの良さは自由な発想を生かせる点。それをもっと引き出せるようなテーマ設定を検討していきたいです」(鈴木氏)。

建物に訪れる人々を「むかえる」門

古くは、寺や城、大名屋敷、近代以降は邸宅や大学など、ある程度規模が大きく格式のある建物には、それらと同等の立派な門が設けられてきたものだ。

皇居には大手門、桜田門など、東京大学本郷キャンパスには赤門と、都内にはだれもが知る有名な門があるが、これら以外にも、歴史的、文化的価値のあるものが見られる。今回は、そんな門を訪ねる建築散歩に出かけてみよう。

文化財指定されている 戸山、目白の学習院の正門

代々の皇室の方々も通ってきた格式ある学び舎、学習院のキャンパスには現在2つの文化財指定されている門がある。

国の重要文化財となっているのは、戸山キャンパス(新宿区戸山)にあ

る明治10年(1877)に造られた西洋風の鉄門。現在は学習院女子大学、同女子中・高等科の正門となっている。平成18年(2006)に行われた改修工事で、わずかに残っていた塗料を化学分析して当初の色彩が推定され、現在のような鮮やかな弁柄色に塗り直された。

この鉄門は、明治10年に学習院が神田錦町に華族学校として開校した際に正門として建てられたというから、150年近く前のものになる。

間口が15mもあり、門柱は擬宝珠、唐草文様の透彫や露草の浮彫で装飾された華やかなものだ。

神田錦町の校舎は明治19年(1886)に焼失し、その後、この門は各所を移転。卒業生の熱心な運動により、昭和5年(1930)に目白の学習院構内に移築され、さらに昭和25年(1950)に、現

在地である戸山キャンパスの正門となった。

また、学習院大学、男子の中等科・高等科、幼稚園がある目白キャンパス(豊島区目白)の正門は、明治41年(1908)に学習院がこの目白の地に移転した際に建てられたもの。4本の煉瓦造りの門柱と木製の扉で構成され、設計者は、明治期の学校建築を数多く手掛けた文部省技師の久留正道。

正門前には半円形の広場のよう敷地が設けられているが、この半円形の敷地とともに国の登録有形文化財となっている。

令和7年(2025)3月には、前川國男設計の旧大学図書館が改修されて霞会館記念学習院ミュージアムとして開館。一般にも公開されているというから楽しみだ。その際に来館者をむかえてくれるのも、この由緒ある正門とい

宗悦が設立を目指し、昭和11年(1936)に竣工した民藝の美術館だ。

本館の向かいにある柳の旧邸は現在、日本民藝館西館となっているが、通りに面して立派な長屋門を構えている。

この門は栃木県宇都宮の日光街道沿いに建てていた豪農の家に明治13年(1880)に建てられたもの。柳はこの駒場に自邸を建設するにあたり、最初にこの長屋門の移築を行い、その後、柳自身の設計により自邸を建設した。

昭和10年(1935)にこの長屋門と自邸が完成した際、当時の芸術界の大バトロンであった倉敷紡績の経営者・大原孫三郎が訪れ、民藝の美術館建設のために当時の金額で10万円を寄付した。その資金をもとに同年工事を開始し、翌年の秋に日本民藝館が完成、開館した。

時系列を追うと、長屋門が、この地に日本民藝館が建設される最初の礎となったことがわかる。

この門には、腰壁と屋根に大谷石が用いられているのが特徴

だ。大谷石とは、栃木県宇都宮市大谷町産の凝灰岩。

大正末にフランク・ロイド・ライト設計の帝国ホテルに用いられたことも影響して、その後建築にも多く使われるようになってきた。

日本民藝館では、本館の扉、建物にも大谷石が用いられ、柳は大谷石を最も日本のな石、木に近い石と捉え、ここから新しい

建築を生み出したという想いを持っていた。

一方で、明治から昭和へと近代化が進んでいくなか、民藝的な建築が失われることを惜しみ、民藝同人の間では、長屋門や古民家の移築が度々行われた。

柳は、日本民藝館本館を設計するにあたり、この長屋門の伝統的な様式に応じるように本館を設計したと自ら記している。

(文：鈴木伸子)

すずきのぶ(東京生まれ。東京女子大学卒業後、雑誌「東京人」編集部勤務。1997年より副編集長。2010年退社後、都市、建築、鉄道、まち歩きなどをテーマに執筆活動を行う。)



学習院目白キャンパス正門(東京都豊島区 写真提供:学校法人学習院)

Museum Information

日本民藝館
住所:東京都目黒区駒場4-3-33
電話:(03)3467-4527

本館
開館時間:10:00~17:00(最終入館16:30)
休館日:毎週月曜日(祝日の場合は開館し翌日休館)、年末年始等

西館(旧柳宗悦邸)
開館日:第2・3水曜日、第2・3土曜日
※年末年始、陳列替え等に伴う臨時休館あり
開館時間:10:00~16:30(最終入館16:00)

(写真提供:日本民藝館)



日本民藝館西館(旧柳宗悦邸)長屋門(東京都目黒区 写真提供:日本民藝館)



学習院戸山キャンパス正門(東京都新宿区 写真提供:学校法人学習院)

移築した長屋門ありきて 設計、建設された日本民藝館

目黒区駒場、東京大学の駒場キャンパスに隣接している日本民藝館は、民藝運動を推進した柳

うことになる。



最高のもてなしで 賓客を「むかえる」迎賓施設

	1	
2	2	
5	3	3
6	4	4

1. 賓日館(1887年竣工 三重県伊勢市 重要文化財) 2. 晩香廬(1917年竣工 東京都北区 重要文化財) 3. 皇族ご静養のために建設された和風住宅である福島迎賓館。旧高松宮翁島別邸として建設、1952年に福島県に御下賜され、多くの皇族を迎え入れた。(1922年竣工 福島県猪苗代町 重要文化財 写真提供:福島県観光物産交流協会)

4. 旧石川組製糸西洋館は、石川組製糸所の創業者石川幾太郎が、取引先のアメリカの貿易商を招く館として建設した洋風建造物。2003年に入間市が建物の寄贈を受けた。(1921年上棟 埼玉県入間市 国登録有形文化財 写真提供:埼玉県入間市) 5. 大倉財閥の創始者・大倉喜八郎が、渋沢栄一をはじめ政財界の大物をもてなすために建てた蔵春閣。外観は和風、内装は洋風の和洋折衷の木造建築。建造当時は東京の大倉別邸敷地内にあったが、2022年に喜八郎の出身地である新発田市に寄贈された。(1912年竣工 新潟県新発田市 写真提供:新潟県新発田市) 6. 京都大学下鴨休影荘は、日本初のノーベル賞受賞者で京都大学名誉教授である物理学者・湯川秀樹博士の旧宅を長谷工グループと安藤忠雄建築研究所が整備し、京都大学に寄贈した一般非公開の施設。大学に招く国内外の賓客や研究者の交流施設として活用・運用される予定。(2024年改築・改修 京都府京都市 写真提供:国立大学法人京都大学)



「最高のもてなしでお客さまを迎えたい」という施主の思いを形にした迎賓施設。最高級の材料、匠の技、特注品の家具や調度品など見所満載の建物だ。今号では、迎賓施設としての役割を終え、一般に公開されている施設や、偉人の旧宅を改築して迎賓施設に生まれ変わった建物を紹介する。

まずは、三重県伊勢市の賓日館。伊勢神宮に参拝する賓客の休憩・宿泊施設として建てられ、歴代諸皇族や各界要人が宿泊された施設だ。見どころの一つは120畳敷の大広間。桃山式折上格天井、床の間天井に使用されている屋久杉の一枚板などから格の高さがうかがえる。平成15年(2003)に新設合併前の旧二見町に寄贈され、現在は資料館として公開されている。

続いては、東京都北区西ヶ原の飛鳥山公園にある晩香廬。新一万円札の顔として選ばれた渋沢栄一の喜寿(77歳)を祝って清水組(現・清水建設株式会社)から贈られた洋風茶室だ。渋沢はこの建物を内外の賓客を迎えるレセプションルームとして愛用していた。平成11年(1999)に保存・修理工事を完了し、創建時の姿へ復原した。

いつもと違う空間が広がる迎賓施設に足を運んで、賓客気分を味わってみませんか。

初夏の風物詩

団扇のぼれ話



弊社が毎年お客さまにお届けしている団扇。今年の絵柄は、葛飾北斎「富嶽三十六景」の「東都浅艸本願寺」と「登戸浦」です。

東都浅艸本願寺
(現・東京都台東区)

東都浅艸本願寺とは、現在の台東区西浅草にある浄土真宗東本願寺派 本山 東本願寺のことです。もともとは天正19年(1591)に光瑞寺として江戸神田に建立されました。明暦3年(1657)の大火の後、浅草へ移転しました。

浅艸本願寺(東本願寺)は現在も大きな寺院ですが、江戸時代はもっと広く、約1万5000坪(約5万㎡)の境内に21の支院と35の塔頭が建ち、朝鮮通信使(朝鮮王

朝が日本に派遣した外交使節団)の宿館や彰義隊の拠点となったことでもあります。本願寺本堂の巨大な大屋根は浮世絵にたびたび描かれ、江戸庶民に強烈な印象を与えました。当時も地域のランドマーク的な存在だったのではないのでしょうか。

本作品は、画面手前に本願寺本堂の大屋根、遠方に雪化粧をした雄大な富士山を配し、雲間から江戸の町並みを見下ろしています。大屋根と比較すると、町中の

際より幾分小さく描くことで屋根と瓦の大きさを際立たせています。風や雲も大屋根の高さには及びません。しかし、富士山は大屋根の三角形とリンクして見える構図で描かれ、ゆるぎない存在感を放っています。

登戸浦
(現・千葉県千葉市)

登戸は現在の千葉市中央区登戸のことです。江戸時代、この一帯の海辺は年貢米や海産物を房総半島から江戸に海上輸送する拠点の一つでした。また、1960年代に埋め立てられるまで遠浅の海に面し、海水浴や潮干狩りに絶好の場所でした。鉄道が開業すると、東京から1時間弱という利便性もあって日帰りの行楽地として賑わいをみせていたそうです。画中の鳥居は、登戸神社のものと言われています。正式な名称は登渡神社。西千葉の総領守で、380年超の歴史があります。

本作品は、季節は春の始めの頃、浅瀬で潮干狩りにいそしむ人たちの様子を描いています。貝が一杯になった桶を意気揚々と運ぶ

漁夫たちや、潮干狩りそつちのけでおしやべりする女房たち、無邪気に追いかけてくる子どもたちなど、さまざまな楽しみ方が描かれています。この絵柄で一番目を引くのが、海に設置された大小2つの相似形の鳥居。大鳥居の長方形と水平線が形作る三角形の中に富士山がおさまるように配置され、三角形が二重となった構図的な面白さがあります。この富士山の存在に気付いてもらうことが、北斎の狙いだったのではないのでしょうか。

北斎は、潮干狩りという画題を好んでいたようです。江戸の趣味人たちの注文によって作られた非売品の版画などでも描いているほか、重要文化財に指定されている「潮干狩図」(大阪市立美術館所蔵)のように肉筆画の作品も残しています。さらに富嶽三十六景とほぼ同時期に「千絵の海」という全10図からなる名所絵揃物においても、同じく登戸での潮干狩りを描いた「下総登戸」を制作しています。そのこだわりから察するに、北斎は実際にこの地を訪れたことがあるのかもしれませんが。

建物の屋根がとても小さく描かれています。風が舞っていることから、季節は正月。雲を突き破って空高く舞う風の描写に、澄み切った青空に風が吹いていることを感じさせ、正月のすがすがしい空気が伝わってきます。大屋根の上では、瓦職人が修繕をしています。北斎は、瓦職人たちを



浄土真宗東本願寺派 本山 東本願寺 (東京都台東区)



登渡神社(千葉県千葉市)

葛飾北斎「富嶽三十六景」
江戸後期の浮世絵師 葛飾北斎の代表的作品。「三十六景」というタイトルだが、裏富士と呼ばれる10図の浮世絵が追加された全46図の作品。「富嶽」とは富士山のこと、46図にはさまざまな場所、季節、色彩、構図で必ず富士山が描かれている。令和2年(2020)に刷新された日本のパスポートの査証ページにもあしらわれている。



建設の幻獣3 河童など

なぜ、尻を食えと言ったのでしょうか。もしかすると「そんなこと知るか糞くらえ」のような捨て台詞だったのかもしれない。

井伏鱒二の河童

『旅と伝説』の昭和3年11月号には、河童が関東平野を造成した話があります。作家の井伏鱒二による報告で、「落合の河童」という落語のような話ですが、一応「公事手控唄」という出典も挙げて

いるので、彼の創作ということでもないようです。

「元亀二年（1571）の春から七月にかけて、毎日大雨が降り続き、江戸の北方五里の落合村は水の底に沈んでしまつた。その頃の関東平野は、まったく平坦な土地だったので落合村だけではなく、平野全体が沈没したのだ。

落合村の下落合に、佐貫坊という修験者があり、洪水をなんとかするため、計を案じ、洪水の波打っている渚にでて、



河童(当館職員 上原由子画)

尻をまくつて座つていた。すると、佐貫坊の尻を狙つて、河童が現れた。佐貫坊は、すばやく皿の水を払つてしまひ、河童を捕まえた。佐貫坊は河童をいろいろと問いただし、人魚に惚



常堅寺のこま犬は河童のように頭にくぼみがあり賽銭がおかれている(2010年撮影)

岩手県遠野 有名常堅寺のこま犬は河童に似て頭にくぼみがあり賽銭がおかれている(2010年撮影)

「昔左甚五郎が某地の仏閣を建立した折に、大工の手が足らぬので人形を多く作りこれに気を吹き込んで働かせた後川に捨てた。それが川童になって今でもいるのだ」

神野善治氏の『木霊論』によれば、このような説話は西日本に多く、全国で30ほどの事例があり、大工は左甚五郎の他に「飛騨の甚五郎」や「竹田の番匠」など。また、河童が尻子玉を抜くようになったのは、大工が藁人形を川へ捨てようとする時、人形が「これから何を食つたらよかるう」というので、「人間の尻を食え」と答えたからとのこと。

「胸がどぎどぎいたします」

河童は急いで仕事にかかり、二三日の内に洪水は引いてしまった。そして、水が乾いたあとには、縦横に谷が出来ていた。水を速やかに流すため、河童が掘つたに違ひなかった。こうして関東平野はここぼこした平野となった」

河童の正体

さて、このような河童の正体は、いかなるものなのでしょう。昔は日本各地に生息していたカワウソウという説もあれば、いや猿だの、スッポンだの、川の渦だの、拳句の果ては山に逃げ込んで布教活動を続けた宣教師だのと、いろいろと言いつつあり、これといった定説はないようです。ただ、現在確認できる史料の中で、河童という言葉が初出する室町時代の辞典『下学集』(1444年序)には、カワウソウの項に「老而成河童者」とあり、つまり年を経たカワウソウが河童になると考えられていたことがわかります。

You Tubeなどの動画で見ると実際のカワウソウの行動は、相撲を取るように仲間とじゃれついたり、頭だけ水から出して周囲をうかがったり、三、四歳児が立つたように見えたり、河童のそれと当てはまる部分があります。

また、河童は全国各地に分布しており、それぞれの土地でカタロやカシヤンボやメドチなどと、実に多様な名称がつけられていることから、まったくの想像の産物だったとは思えません。そうしたことをふまえて、私の考えとしては最初期に

おける河童のモデルはカワウソウであり、おそらく河童とカワウソウは同義語に近かったのではないかと考えています。

セコ子

河童の類縁のような妖怪たちもご紹介しましょう。一つ目は「セコ子」です。なぜか大工道具を欲しがります。柳田國男の『妖怪談義』から紹介しましょう。

「石川日観・石川泰恵二人の話を集めたゆえに『観恵交話』と題してある一書にも、いずれの地方のことかまだ知らぬが次のような一条がある。曰く、左衛門佐殿領分の山にセコ子という者がいる。三、四尺ほどにて眼は顔の真ん中に一つある。その他は人と同じだ。何も身に着けず、毛もない。二、三十ずつほど連れ立って歩く。これに出会っても特に害はないが、大工の墨壺を欲しがります。しかし、与えると良からぬことがおこるのでやらないのだと和太鼓が語った。言葉は聞こえず、声はヒウヒウと高く響く」

この話にある「左衛門佐領分」とは、おそらく有馬左衛門佐康純の領分の意味で、日高国延岡領を指すものと思われま

ヤマワロ

さて、セコ子の話に続き『観恵交話』には次のような話があります。「同領分(セコ子と同じ左衛門佐領のこと)にやまわろというもの有。セコ子より細くして背は高く是は多くは出ず走り罷り出るよし也」ヤマワロは「山童」と書き、四、五歳くらいの大ききで全身に毛があり、後ろ足



山わらう(山童) (出典:佐藤嵩之『百怪図巻』より。ウィキペディアより転載)

で立つて歩きます。非常に長い手は河童と同じように左右繋がっており、右を伸ばすと左が縮まると言います。ヤマワロは川に入ると河童になると言います。春の彼岸に川に入つて、秋の彼岸には山に帰るなど、入れ替わる日は地方によつて異なりますが、暖かくなり田畑の農耕が始まる時期になると川に入るようです。ヤマワロは山の神であるとともに、田の神とも考えられているからでしょう。熊本出身の民俗学者であった丸山学は、「河童の丸山先生」と称された人物で、故郷熊本におけるヤマワロ伝承について詳細に調べ、「山童伝承」としてまとめました。

ヤマワロは歌が好きで、人間が山で歌うとすぐに覚えてしまい、その晩にはヤマワロが同じ歌を歌っているのが聞こえるそうです。そのようなまね好きからか、ダイナマイトの音までもまねしてしまふとか。丸山が球磨郡五木村で採集した話からご紹介しましょう。

「ヤマワロは夏の間、山の中を一定のところを群居していて、木を倒したり、木流しの音をさせたり、土工のマイトの音まで真似をする。今この奥地に多くの

土工が入り込んで発電所工事をやっているが、土工たちはヤマワロがマイトの音をさせるのをきくと、ヤマワロが加勢してくれるといつて悦ぶそうである」

ところで、ヤマワロは五家荘や球磨郡五木村ではセコ(背子)とも呼ばれています。これは尊称らしく、ヤマワロと面と向かつた場合にはそのように呼ばなければ腹を立てるのだそうです。

つまり、延岡のセコと熊本のヤマワロは同一のものを指し、こうした妖怪の話は九州の山々で伐木などの仕事をした山師と呼ばれる人々が、山を渡つて歩くうちに残っていたものだとして、丸山は「山童伝承」の中で推測しています。

ちなみに、セコ子は墨壺を欲しがると紹介しましたが、ヤマワロは苦手としているようです。

「キコリは墨壺を持つていと安心である。自分の仕事場のまわりに墨をうっておけばヤマワロは決してその中に入つて来ないものである。(昭和二十六年九月於八代郡河俣村)」

「五家荘一帯の山には土佐から大勢の山師が来ていたが、この人たちがよくセコの話をした。モトヤマ(山師の仕事の分担で伐木作業のこと)師はみな墨壺を持つていたので、その墨糸を山小屋に張まわしておいたらセコがワザをしに来ないと言つていた。(昭和二十七年 於柿迫村)」

延岡と熊本でセコの嗜好に差が生じるのは話を残した山師の集団の違いや、それぞれの土地で語られるうちに差異が生じたなど、そのようなことが原因だと思

(文:江口知秀)

新年度が始まりました。新入生や新入社員を迎え入れたり、人事異動で職場の顔ぶれが変わったりした方もいらっしゃるのではないのでしょうか。期待と不安が入り混じる季節ですが、健やかで心豊かに過ごせますように。

さて、弊社が2月に公開した動画、update #2 茨城「建設フェスタ2024」、もうご覧になりましたか？ 建設フェスタの来場者は、園児と小学生が多かった印象です。課題は、中学・高校生になっても建設業に関心を持ち続けてもらうことではないかと感じました。ルポで紹介した「マイクラフトコンテスト」は中高生も楽しみながら取り組めるので、建設フェスタや現場見学会等のイベントに加えて、担い手確保のための新たな一手になるのではと期待しています。これからも楽しい企画をどんどん考え、多くの若者を建設業界に迎えたいですね。

お知らせ

弊社ではこの度、平成28年(2016)に刊行した『マンガでわかる 若手技術者育成のための安全管理ハンドブック』の改訂版を刊行しました。

法令改正に対応した内容となっており、安全管理の必要性や労働災害発生時の対処方法等についてわかりやすく解説しています。弊社営業部・支店にて無料でお配りしていますので、ぜひご利用ください。



また、外国人技術者の方向けに、本冊子の英語版を刊行しましたので、ご希望の際は弊社経営企画部(TEL.(03)3552-7525)までお問い合わせください。

特集一覧

2018年	2019年	2020年	2021年
冬：つかう	冬：あたたまる	冬：とりくむ	冬：ひきつける
春：かえる	春：かんがえる	春：つなぐ2	春：つたえる2
夏：ふせぐ	夏：めざす	夏：たかめる	夏：ふかめる
秋：つたえる	秋：みせる	秋：みちびく	秋：ととのえる
2022年	2023年	2024年	2025年
冬：かさねる	冬：はたす	冬：かたる	冬：かがやく
春：むきあう	春：つくる	春：あらためる	
夏：みなおす	夏：きづく	夏：つどう	
秋：えがく	秋：めぐる	秋：みちびく2	

EAST TIMES

禁転載

東日本建設業保証株式会社
https://www.ejcs.co.jp

事業内容：公共工事の前払金保証、中間前払金保証、契約保証、契約保証予約

公表資料：公共工事の動向、建設業景況調査、建設業の財務統計指標

公開施設：建設産業図書館

※本誌の掲載文のうち、意見を述べた部分については、執筆者の個人的見解であることをお断りします。
※誌面に関するご意見・ご要望、送付先変更等につきましては弊社ホームページ「お問い合わせ」フォームより送信願います。



しつづつあった被災者の心を、再び落ち込ませるものとなりました。しかし、うつむく被災者を応援するため、官民が一丸となって啓開・復旧作業などにあたった結果、地震発生から1年を迎える前の令和6年12月末には、被害が甚大であった国道249号沿岸部の輪島市と珠洲市間の通行が再開するまでに復旧が進みました。

「1年を迎える前につなげる」を合言葉に整備したこれらのつながった「みち(道)」は、住民生活に欠かすことのできない社会インフラの本格復旧を前進させます。被災者の皆さまにとって、美しいもの、大切なもの、楽しいものを想像させる「みち(美知)」にもなります。

石川県建設業協会の活動状況



石川県の復興への取り組み



石川県創造的復興プラン



買って、食べて、旅して、行って能登を応援しましょう。「できることから、できるかたちで」。能登のために、石川のために、応援消費おねがいプロジェクト

(写真提供：一般社団法人石川県建設業協会)

(提供：石川県)

石川支店

〒921-8036
石川県金沢市弥生2丁目1番23号 石川県建設総合センター3F
TEL. (076) 242-1231 FAX. (0120) 027-416



石川支店から

創造的復興をむかえるために
「みち(道・美知)」はつながっていく

令和6年(2024)1月1日、16時10分に発生した能登半島地震。地震の規模がマグニチュード(以下、M)7.6と兵庫県南部地震や熊本地震のM7.3を上回る大きな地震で、能登半島の北西部から西部に位置する石川県輪島市や志賀町で県内観測史上最大の震度7を記録しただけでなく、半島部ではそれ以外のほとんどの地域で震度6弱以上を観測しました。元日夕方の能登半島先端部での震災という時間的・地理的条件が重なったこともあり、奥能登地区(輪島市、珠洲市、能登町、穴水町の2市2町)では甚大な被害を受ける大災害となりました。

まない作業を続け、令和6年7月には、輪島市と金沢方面をつなぐ大動脈である、のと里山海道・能越自動車道の啓開・応急復旧作業を終え、能登大橋付近を除く全区間で対面通行を再開させました。そこに、低気圧と前線の影響により9月に発生した奥能登豪雨が、二重災害をもたらします。わずかながらも平穏を取り戻

国土交通省の復興への取り組み



能登復興事務所管内の工事状況



これらをはじめとしたメッセージポスターは能登復興事務所ホームページにて全19種掲載している



(提供：国土交通省 北陸地方整備局 能登復興事務所)

建設産業と、ともに歩みつづける
 東日本建設業保証株式会社

建設業界への入職促進・イメージアップ動画公開中!!

update

YouTube 東日本建設業保証公式チャンネル

